

登録日 2023/5/30

登録番号 Nscl048

腫瘍名 非小細胞肺がん

申請医師 呼吸器内科

### 投与スケジュール

CBDCA+PEM+Nivolumab			21日毎 × 3コース	
			1コース	2コース
			1	22 (day)
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL 点滴 5分	↓	↓
②	オプジーボ 生理食塩水	360 mg 点滴 30分 100 mL	↓	↓
③	生理食塩水 (オプジーボ用フラッシュ)	50 mL 点滴 5分	↓	↓
④	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 点滴 15分 0.75 mg 50 mL	↓	↓
⑤	ペメトレキセド 生理食塩水	500 mg/m <sup>2</sup> 点滴 10分 100 mL	↓	↓
⑥	カルボプラチン 5%ブドウ糖	AUC 5 or 6 点滴 60分 250 mL	↓	↓
⑦	生理食塩水 (カルボプラチン用フラッシュ)	50 mL 点滴 5分 (全開)	↓	↓

### 注意事項

【適応】非小細胞肺がんの術前化学療法(非扁平上皮癌)(EGFR変異又はALK陽性の患者は除く)  
 【投与延期、中止基準】適正使用ガイド参照  
 【調製上及び使用上の注意】

- ・オプジーボはインラインフィルターを使用(0.2または0.22 μ m)
- ・CVポート等から投与する際、希釈後の最終濃度が1.9mg/mL以上になるよう調製し、投与時にこれ以上の濃度に希釈しないこと。薬剤投与前後にフラッシュを行うこと。
- ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照。
- ・ペメトレキセド開始7日以上前から葉酸0.5mgを連日経口投与する。レジメンを中止または終了する場合には、最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。
- ・少なくともペメトレキセド開始7日前に、ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。
- ・治療期間中及び投与中止後22日目まで9週ごとに1回投与する。
- ・CBDCA量(mg) = AUC X (GFR + 25) GFRはCLcrで近似する。

### 参考文献

- 1) N Engl J Med, 386, 1973-1985 (2022).
- 2) 各添付文書  
(オプジーボ2023年3月改訂版, ペメトレキセド2021年6月改訂版, カルボプラチン2022年9月改訂版)